



3.11 希望の灯り(分灯)

ふだんの
くらしの
しあわせ

Contents

地域の福祉力向上セミナー報告レポート!	P2
平成28年度 家族介護者教室・交流会 / 地域ふれあいサロン活動代表者交流会	P3
広げていこう ふれあいサロンの輪	P4~5
心配ごと相談 / みんなのサロン / 寄附御礼 / 非常勤職員募集	P6
時事ニュース / 地域包括支援センターが移転します!	P7
PIRIKAクリーンアップ作戦 ~いよいよ最終章へ~	P8

『3.11 ~あの日から6年、希望のともしび~』

撮影場所:永平寺町やすらぎの郷

永平寺町社会福祉協議会
facebook



『この広報誌は、点訳版も発行しています。』

家族介護者教室・交流会

こんなところに
いってきました!

介護に関する教室などを開催し、今後の在宅介護の参考にして頂きました。
また、介護者同士の交流を行って日頃の疲れを癒し心身のリフレッシュをしてきました!

7/12 『港のホテル』にて
高齢者の脱水予防教室と
ランチバイキング
19名
参加



「これから暑くなるので
私達も気をつけたい...!」
「バイキングはどれも
おいしそうで選べます」

9/15 『永平寺町消防本部』の
見学と救急法の講習会
14名
参加



救急車を呼ぶ時の
留意点を確認でき
とても勉強になりました。

11/8 『敦賀市みかん農園』にて
みかん狩り
27名
参加



今年は豊年ということでしたがたくさんのみかんが
なっていておいしそうなのを量るのが大変でした。

1/31 『やすらぎの郷』にて
マッサージでリラックス
16名
参加



マッサージを待っている間、軽い体操でリラックス!

3/7 『休暇村越前三国』にて
高齢者の栄養教室と入浴
32名
参加



回から食べることの
大切さを学ぶことができました。

「食べる」ことで

- ・脳が刺激される
- ・体が活性化する
- ・生活の質(QOL)が上がる

待ってまーす!

平成29年度もリフレッシュできる
内容を計画いたします。
在宅で介護されている方でしたら
どなたでも参加できます。
是非、参加して下さい。

総勢156名

ご参加いただいた町民のみなさん
ありがとうございました

地域の福祉力向上セミナー 報告レポート!



次に、それぞれ3つの分科会に分かれて参加者みんなで学びを深めました。第1分科会は、永平寺町の食材や食文化に焦点を当てた「食で育む地域づくり」をテーマに小芝居などを交えた活気のある内容でした。

第2分科会「高齢者の安全運転を考える」では、福井警察署による高齢者ドライバーの現状や事故映像を視聴した後、元気に安全運転を続けるための体操指導が行われました。



講師の先生方、ご来場くださいました皆さま、同セミナーにご協力いただいた実行委員のみなさま、本当にありがとうございました。

誰もが安心して暮せる地域をつくりたい
～みんなの力で笑顔と元気を～!

地域の福祉力向上セミナーを2月26日(日)上志比文化会館サンサンホールにて開催しました。

講演会では、各方面で大活躍されている岡田純平氏による「歌やお芝居を交えた面白トーク」を披露いただき、「笑いあり涙あり」の濃厚な時間でした。

第1分科会



講師:西村 節子氏



講師:前川 高廣氏

そして、第3分科会では「災害発生!ボランティアどうやるの?」と題し、NPO法人ふくい災害ボランティアネット理事長東角操氏による避難所運営体験ゲームを通じ、発災後の復興支援について理解を深めました。

いずれの分科会もとても活気があり、有意義なひと時でした。

第3分科会



ふるまいぜんざいもありました

活動報告 地域ふれあいサロン活動代表者交流会

ニュースポーツを紹介しました!

3/2

地域ふれあいサロンの代表者交流会が3月2日(木)に永平寺開発センターで行われました。1年間、サロンを支えてくださった方々、本当にお疲れ様でした。

事務説明会の後、永平寺町役場生涯学習課の齊藤一代氏を講師としてお招きし、「ニュースポーツにチャレンジ」で、サロンでもできるようなニュースポーツを紹介していただきました。参加者のみなさんは和気あいあいと楽しんでいました。「ぜひ、サロンでもやってみよう」という意見が聞かれました。



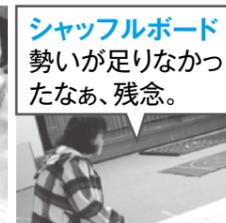
スティック・ザ・キャッチ
なかなか
掴めないね。



ユニカール
力も要らないから
誰でも楽しめそう。



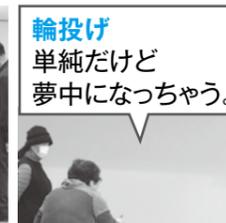
シャッフルボード
勢いが足りなかつたなあ、残念。



スティックリング
簡単そうで
難しいな。



輪投げ
単純だけど
夢中になっちゃう。



スティックリング
簡単そうで
難しいな。

広げていこう ふれあいサロンの輪

ふれあいサロンとは地域の身近なところを拠点として、その地域に住む住民同士が協働で企画し、内容を決め、一緒に運営していく楽しい仲間づくり・居場所づくりの活動です。現在永平寺町内においても、60を超える地区でサロン活動が行われており、今後の「顔と顔が見える」関係性づくりには必要不可欠な取り組みと言えます。そこで今回は、サロンを活動していく上での4つのポイントをご紹介します。

その1 そもそもふれあいサロンって何？



みんなが集って楽しい「**地域のお茶の間**」です。

誰がする？

運営の主体は様々ですが、地域の皆さまがボランティアとなって自主運営しております。お一人でもグループでも気軽に始めることができます。

↓

サロンの企画検討や準備などを代表の方ひとりが背負う必要はありません。地域の皆で協力して、協働で運営・活動していくことが大切です。

どんなこと？

気軽にお茶を飲みながらお話をしたり、レクリエーションをしたりと、楽しく過ごすふれあいの場です。

↓

特にサロンの企画に細かな決まりごとはありません。「無理をせず続けて行く」ことが重要です。「ただお話しして過ごす」だけでも十分です。

どこで??

地域内のコミュニティセンターや集会所が主ですが、お寺や個人宅などでも開催する地区があります。

↓

地域内の「歩いて行ける」身近な場所に、サロン活動の拠点が理想です。顔なじみの見慣れた方々との憩いの時間を過ごしましょう。

その3 ふれあいサロンはお互いさま・助け合い



サロン実施者の方々からは、以下のような意見を頂戴することがあります。

参加者の固定化

参加者が同じ顔ぶれで新しい参加者が増えず、マンネリ化

担い手の負担増

サロン代表ひとりの負担が大きく、参加者の主体的な運営に行き着くことが困難

↓

継続して

運営するために

無理なく、楽しく、自分のできる範囲で

サロンを長年行っていると、毎回のプログラムがマンネリ化し、それが負担に感じることも少なくありません。上手く継続しているサロン代表者からは「自分も楽しんでやる」「自分のできる範囲でやれることをする」といった声がよく聞かれます。代表者自体が楽しんでやれることが長く継続させるコツといえるでしょう。

一人で抱え込まない

担い手不足により、負担を感じている代表者の方も少なくないため、想いを共有し周囲に理解者・協力者を増やしていく事が重要となります。協力者を増やしつつ、社協等の関係機関を活用し「助け合いながら無理なく」が持続的な活動の源となります。

その2 ふれあいサロン活動にはこんな効果があります



閉じこもりの特効薬！

「寝たきり」「閉じこもり」は認知症の大きな原因といわれています。

高齢者だけでなく若い人にとっても、サロンに参加することによって身体的・精神的な刺激を受け心身の健康維持に効果的です。



健康や生活の情報を得やすくなる！

ご近所さんや同世代の方、共通課題をお持ちの方々の集まりである「サロン」は、参加者のほしい情報も似通ってきます。知りたかったけど知らなかった情報を得ることができるかもしれません。



声をかけ合えるつながりができる

顔見知りになって、おしゃべりする仲になれば、少しの変化に気付くことができます。

また、防犯・防災の「いざ」という時に心強いつながりにもなります。



その4 社協はふれあいサロン活動を支援します

永平寺町社会福祉協議会では、地域のサロン活動を応援すべく、以下のようなお手伝いをさせて頂いております。

運営についての相談

サロンプログラムに必要な備品の貸出し



ご要望があれば、社協職員からお出向いたします！

活動助成金の交付

前期・後期の2回に分けて交付しております。詳しくは社協まで。

誰もが自分らしく住み慣れた地域社会で安心して、笑顔で生活できるようにサロン活動を通じて、一緒に「ふれあいと思いやりのまちづくり」をしませんか？

お申し込み・お問い合わせは 永平寺町社会福祉協議会 ☎64-3000

★時事ニュース★ 人間力×日進月歩の科学技術

オリンピックを超える障がい者スポーツの世界

～ハイレベル化する障がい者競技～

日本人選手団の大活躍ぶりが際立ったリオデジャネイロオリンピック・パラリンピック。実はパラリンピックに出場した選手が同じ種目のオリンピック記録を追い抜くという偉業が生まれていたことを皆さんはご存じでしょうか?このニュースの報道では、義手や義足の性能面に着目することも多くあったようですが、やはり個人の並々ならぬ努力が快挙達成につながったと思います。もしかしたら今後オリンピックとパラリンピックの垣根がなくなる日がやってくるかもしれませんね。



～日進月歩する科学技術～

とは言うものの、近年の義肢技術の進歩は目ざましく、パワーアップした関節と綿密にデザインされた手足。「かっこいい」という感覚からハンディキャップをもった方々と接触する入口になるかもしれません。

手足の切断手術を余儀なくされた人が、そうでない人と同じような生活を送ることができるようになりつつあります。

人工的につくった指先を神経につなぐと、義肢の方でもツルツルやザラザラといった“感覚”を取り戻せたり、外科的手術で電極を埋め込むことで、盲目の方へ“映像”を送ることも可能となっているとか・・・。

技術の進歩により、障がいのある方たちの可能性が大きく拓かれるようになってきています。義肢を付けていることで、健常者よりも時には高いパフォーマンスを発揮することができる。そうすると、障がいというものへの認識は変化してくるのではないのでしょうか。

【想像を絶する努力】と【近代技術の進歩】が我々の想像を大きく越えようとしています。

まさに私たちは今、時代の転換期にいるのかもしれないー

永平寺町社会福祉協議会 地域包括支援センターが移転します!



地域包括支援センターは高齢者の相談窓口です!! 永平寺町やすらぎの郷から永平寺町役場本庁に移ります。介護や医療、日常生活の不安でお悩みの方お気軽にご相談ください。

移転日 平成29年3月27日(月)
移転先 〒910-1192 永平寺町松岡春日1丁目4番地 (永平寺町役場本庁内1階)
連絡先 TEL61-6166 / FAX61-3464



心配ごと相談

～秘密は必ず守ります～



弁護士による無料法律相談 13:00～16:00

法律問題でお悩みの方を対象に、弁護士による無料法律相談を行っています。1日8名の方まで相談を受け付けております。
※お一人様の相談時間は20分程度となります。
※事前に電話等で予約が必要となります。

4月27日(木) 松岡福祉総合センター「翠荘」
担当弁護士: 神田 芳和 氏
5月25日(木) 永平寺老人福祉センター「永寿苑」
担当弁護士: 上坂 篤氏
6月22日(木) 永平寺町やすらぎの郷
担当弁護士: 桑野 陽壮 氏

永平寺町 みんなのサロン

えち鉄521プロジェクト2017

桜とラッセルを撮ろう

4月8日(土)9:00～16:00

おもしろマジックとスライムづくり、百歳体操、おしゃべり喫茶

みんなのサロンも行います。

子どもから高齢者、障がいをお持ちの方、子育て中の親御さん、誰でも出入り自由です。誰かとおしゃべりたい方、ちょっとひと休みしたい方みんなで作る居場所です。

日時: 4月11日(火)

内容: 10:30～あなたは大丈夫!! 悪質商法にご用心

場所: 旧永平寺口駅舎 地域交流館 (永平寺町東古市1-2)

みんなできりてね!

お弁当、惣菜販売 / 野菜、加工品販売 / パンの販売

お問い合わせ・お申し込みは 地域福祉推進課 ☎64-3000

寄附御礼

次の皆様から、社会福祉のためにたくさんの「まごころ」が寄せられました。深くお礼申し上げます。

平成29年2月1日～2月28日

皆様からいただいた寄附金・寄贈品は、寄附されました方の希望される用途を尊重させていただきますとともに、社会福祉のために有効に活用させていただきます。

	受領日	氏名	(住所)	金額(品名)	受入区分
寄附金	2月1日	永平寺町どんと焼き実行委員会 様		¥9,197	物品貸出事業
	2月7日	匿名 様	匿住所	¥4,847	福祉サービス利用負担軽減事業
	2月7日	奥山 雄司 様	花谷	¥6,465	歳末配分金事業
物品	2月6日	中出 様	松岡薬師	電気コタツ1台	小規模多機能型居宅介護事業
	2月20日	匿名 様	匿住所	米1袋	地域福祉活動事業
	2月20日	匿名 様	匿住所	米5袋	地域福祉活動事業
	2月21日	匿名 様	匿住所	米1袋	地域福祉活動事業
	2月21日	匿名 様	匿住所	CD・カセットテープ	松岡デイサービスセンター事業
	2月22日	匿名 様	匿住所	米1袋	地域福祉活動事業
	2月23日	匿名 様	匿住所	米1袋	地域福祉活動事業
	2月24日	匿名 様	匿住所	米4袋	地域福祉活動事業
	2月27日	紙谷 吉枝 様	浅見	米1袋	地域福祉活動事業
	2月27日	匿名 様	匿住所	米1袋	地域福祉活動事業

永平寺町どんと焼き実行委員会様が町の福祉のためにと寄附金を届けて下さいました。また、先月号で募集させていただきましたお米について、たくさんの善意あるお米の寄附を頂戴いたしました。必要とされている方々へお配りさせていただきます。ご協力誠にありがとうございました。



急募!! 非常勤職員募集

永平寺町を
活気よくしたい方

大歓迎!!

お問い合わせ
法人運営課
☎64-3000

募集人数: 1名
職種: 地域福祉コーディネーター
仕事内容: 地域福祉事業に関する補助作業(パソコン作業含む)
勤務地: 永平寺町社会福祉協議会
勤務期間: 平成29年4月1日から平成30年3月31日
勤務時間: 9時から16時(うち休憩1時間)週4日から5日程度
詳細については応相談

賃金: 時給850円
応募資格: 性別、年齢不問、普通免許資格保有者
選考方法: 面接を実施します
受付期間: 3月21日(火)～3月28日(火)
申込方法: 法人運営課まで履歴書をお持ち下さるか、郵送して下さい。
永平寺町石上27-27(永平寺町やすらぎの郷)



永平寺町社会福祉協議会

PIRIKA ピリカ クリーンアップ小作戦

～いよいよ最終章へ～

平成26年9月からスタートした「PIRIKAクリーンアップ小作戦」も今年で4年目に突入します。

町内全90地区を複数年かけて訪問させていただき、「街をきれいにすると、人の心もきれいにする」をコンセプトに、ゴミ拾いのボランティア活動を展開しております。予定では7月いっぱい町内全地区達成となります。

冬期間はお休みとなっていました。3月より活動再開します！



～PIRIKAと掴んだ功績～

★PIRIKAクリーンアップ小作戦での活動が福井新聞にて掲載されました。



★永平寺町からPIRIKA活動について表彰していただきました。

★福井県で開催されました、環境ふくい推進協議会総会にて「企業団体(投稿)部門」で1位となり、「クリーンアップふくい活動賞」を受賞いたしました！



一緒に朝活しませんか？

毎週日曜日6時30分～7時30分の1時間、私たちと一緒に活動して下さるボランティアさんを募集しています。

当日、ご参加も大歓迎です。

また清掃活動中には、永平寺町社協や福祉に関する相談等も受付けておりますので、気軽にお声かけください！

【準備物(持ち物)】

軍手・タオル・帽子・トング等
(雨天時は雨具)

※ゴミ袋は用意します。



3月から再び始動!! 参加者募っています！

3月19日(日)／竹原区

3月26日(日)／鳴鹿区

4月16日(日)／大野島区

4月23日(日)／松岡越坂1丁目区

4月30日(日)／松岡松ヶ原4丁目区